



モスター工業園問題

帝政時代迄は欧米口への境界地帯として
荒れ果れた曠野に過利のあったウラル地方

先ノ聯共利國成を以て来、亦一、二次五ヶ年

討企に依る重要鉱山の開採と大工場

建設に依る今では世界屈指の重工業地

帯に化して、新の文化的開採事業の

必要のみのみならず、新邦を以てする國防力

資源の精錬、瓦斯田点、かその巨大な熔鑄爐

と煙突を誇る大工場から、無類を合した

生産者と礼を贈る

(一) 在任中エリアシンスクのスターリン、トラスク

工場内部